

## 「パートナーシップ構築宣言」

当社は、サプライチェーンの取引先の皆様や価値創造を図る事業者の皆様との連携・共存共栄を進めることで、新たなパートナーシップを構築するため、以下の項目に重点的に取り組むことを宣言します。

### 1. サプライチェーン全体の共存共栄と規模・系列等を超えた新たな連携

直接の取引先だけでなくサプライチェーンの深い層の取引先に働きかけることにより、サプライチェーン全体での付加価値向上に取り組むとともに、既存の取引関係や企業規模等を超えた連携により、取引先との共存共栄の構築を目指します。

(個別項目)

- a. 企業間の連携（中堅・中小企業や地方企業等との連携（オープンイノベーション）による新規事業へのチャレンジ、M&A等の事業承継支援 等）
- b. グリーン化の取組（当社をはじめとするMS & ADインシュアランスグループやサプライチェーンを通じて排出する温室効果ガスの削減、自然を活用した防災・減災など、気候変動対応と同時に自然資本の持続可能性向上につながる取組の推進 等）
- c. 健康経営に関する取組（代理店への健康経営に係るノウハウの提供、健康増進施策の共同実施 等）
- d. 事業継続・働き方改革支援（災害時等の事業継続や働き方改革の観点から、取引先のテレワーク導入やBCP（事業継続計画）策定の助言等の支援の推進 等）

### 2. 「振興基準」の遵守

発注方法の改善、対価の決定の方法の改善、代金の支払方法の改善、型等に係る取引条件の改善、知的財産の保護及び取引の適正化等を含む委託事業者と中小受託事業者との望ましい取引慣行（受託中小企業振興法に基づく「振興基準」）を遵守し、取引先とのパートナーシップ構築の妨げとなる取引慣行や商慣行の是正に積極的に取り組みます。

### 3. その他

当社の「コーポレートガバナンスに関する方針」の中で、次のとおり宣言し、対応を進めています。

「当社は、MS & ADインシュアランスグループの中核事業会社として、グループの経営理念（ミッション）、経営ビジョン、行動指針（バリュー）のもと、経営資源の効率的な活用と適切なリスク管理を通じ、グループの長期的な安定と持続的成長を実現するため、MS & ADインシュアランスグループホールディングス株式会社（以下「持株会社」）の株主を含めた様々なステークホルダーの立場を踏まえ、透明性とけん制機能を備え、加えて、透明・公正かつ迅速・果敢な意思決定を行うための経営体制を構築し、企業価値の向上に努めます。」

「当社は、経営理念（ミッション）を実現させるため、「MS & ADインシュアランスグループのサステナビリティの考え方」に基づき、7つのステークホルダー（お客さま、持株会社の株主、代理店、取引先、社員、地域社会・国際社会、環境）への責任を果たし、社会のサステナビリティと持続的な企業価値の向上を目指します。」

2024年10月2日  
(2025年1月15日更新)  
(2026年4月15日更新)

受託中小企業振興法に基づく「振興基準」の内容を理解した上で宣言します。

三井住友海上火災保険株式会社  
取締役社長 海山 裕